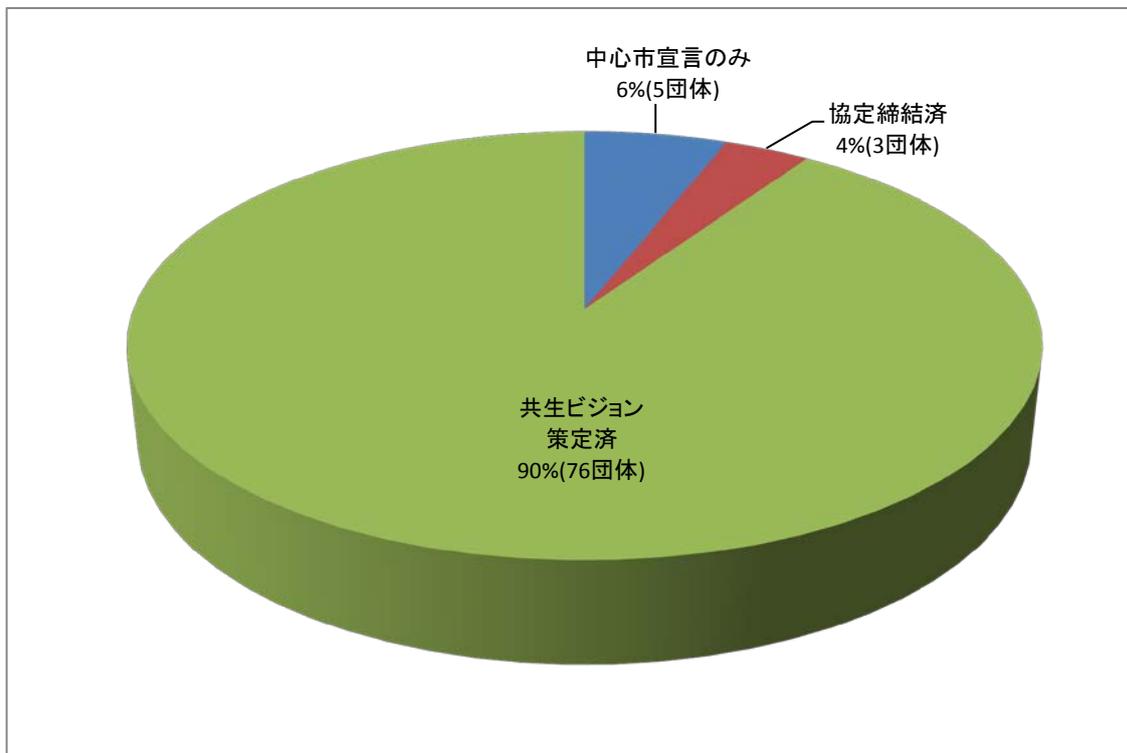
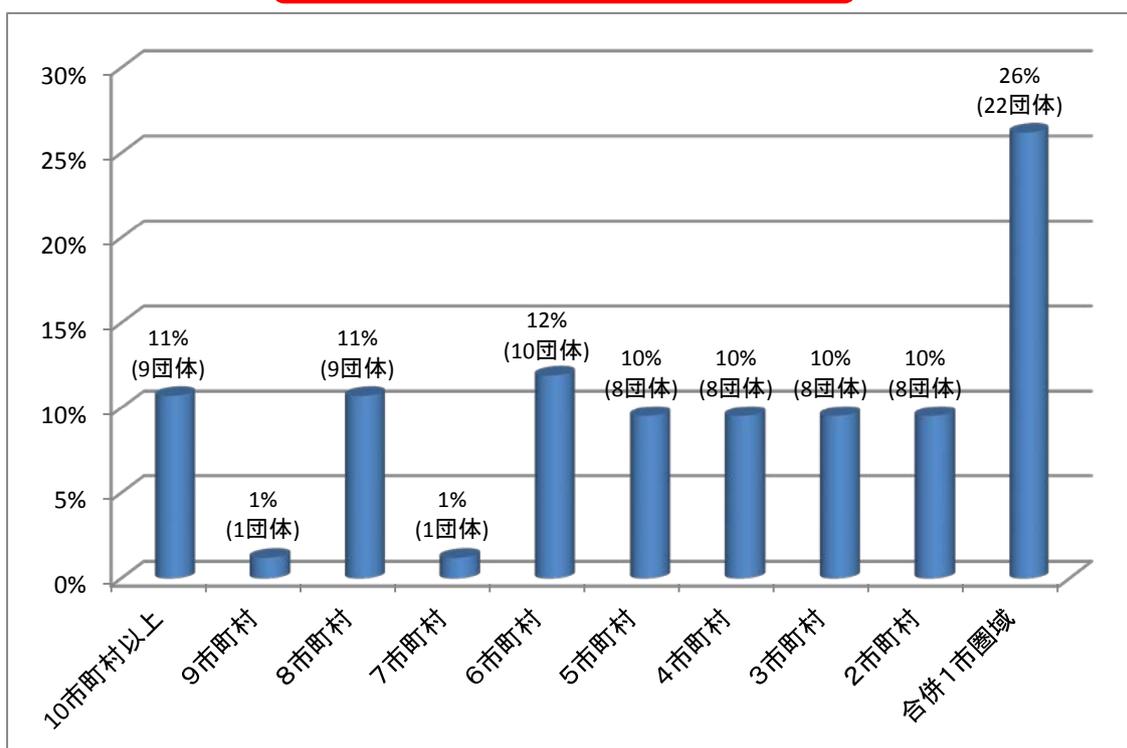


定住自立圏構想の今後の展開に関する調査(速報)(宣言済中心市)

定住自立圏の取組状況

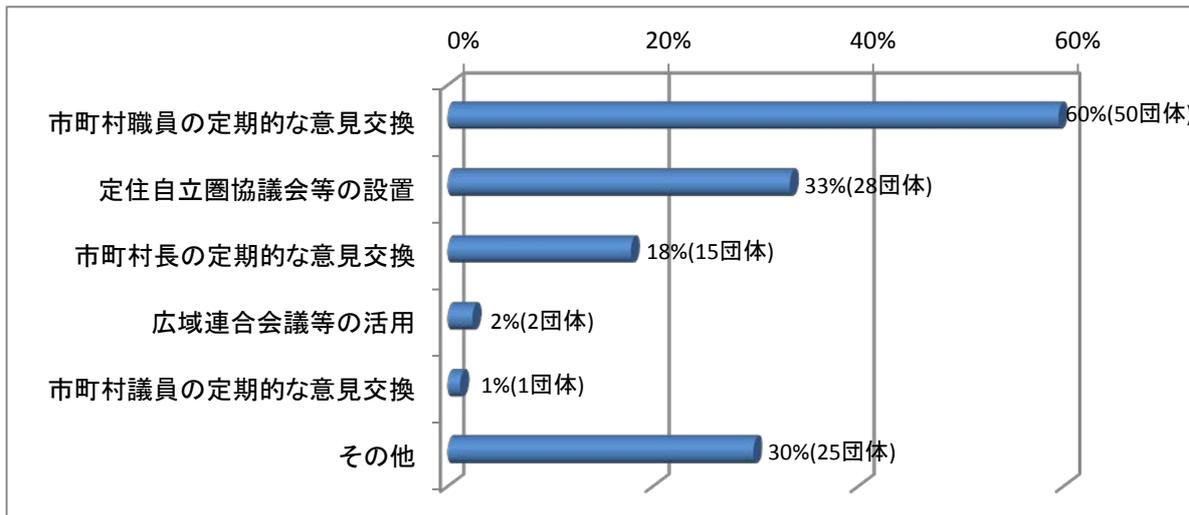


圏域を構成する市町村数



第1編 定住自立圏の取組状況について

Q1 どのようにして周辺市町村との連絡調整を行っていますか。(複数選択可)

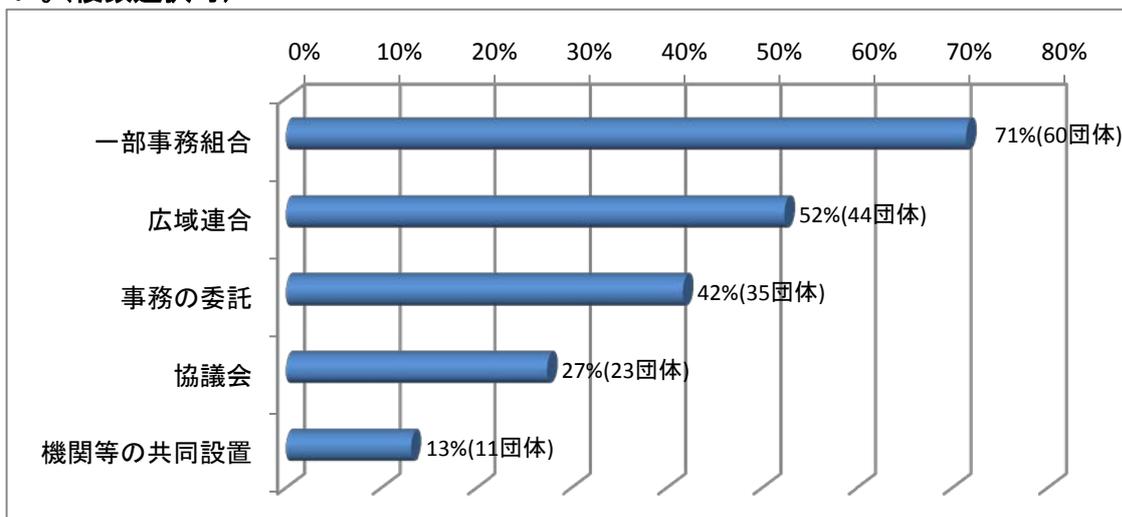


[その他の内訳]

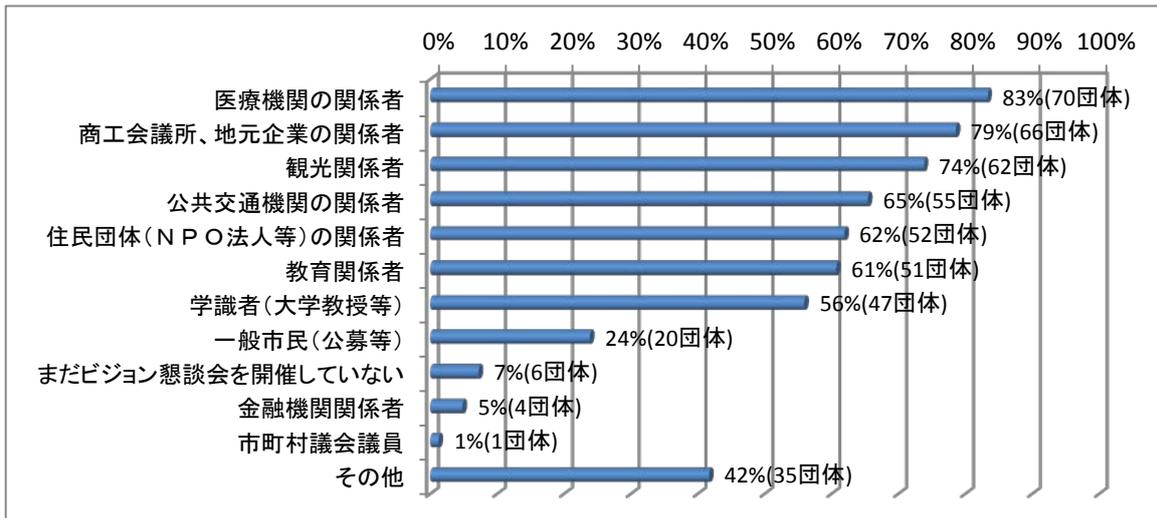
○合併1市圏域のため調整が不要(13)

○必要に応じて開催(5)

Q2 地方自治法に基づく広域連携の仕組みのうち、貴市が活用しているものを選択してください。(複数選択可)



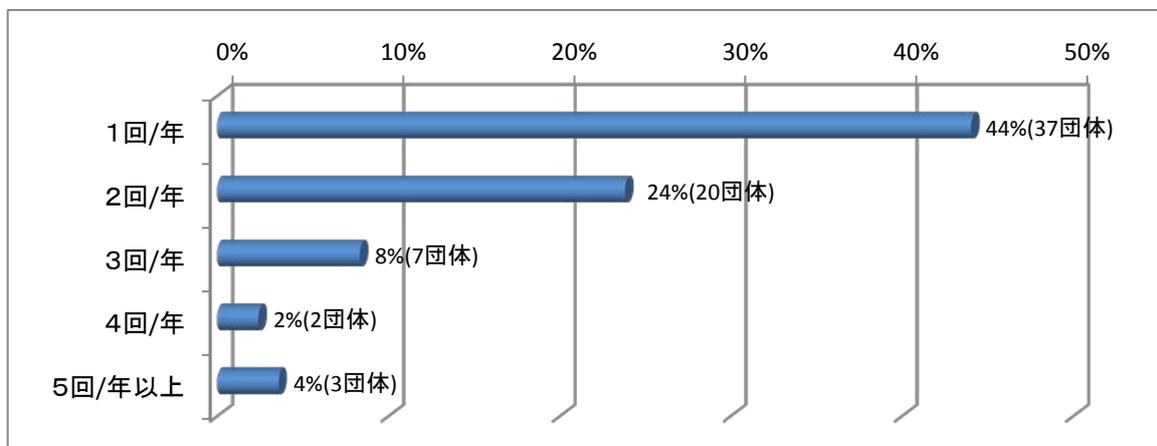
Q3-1 ビジョン懇談会の委員は、どのようなメンバーで構成されていますか。(複数選択可)



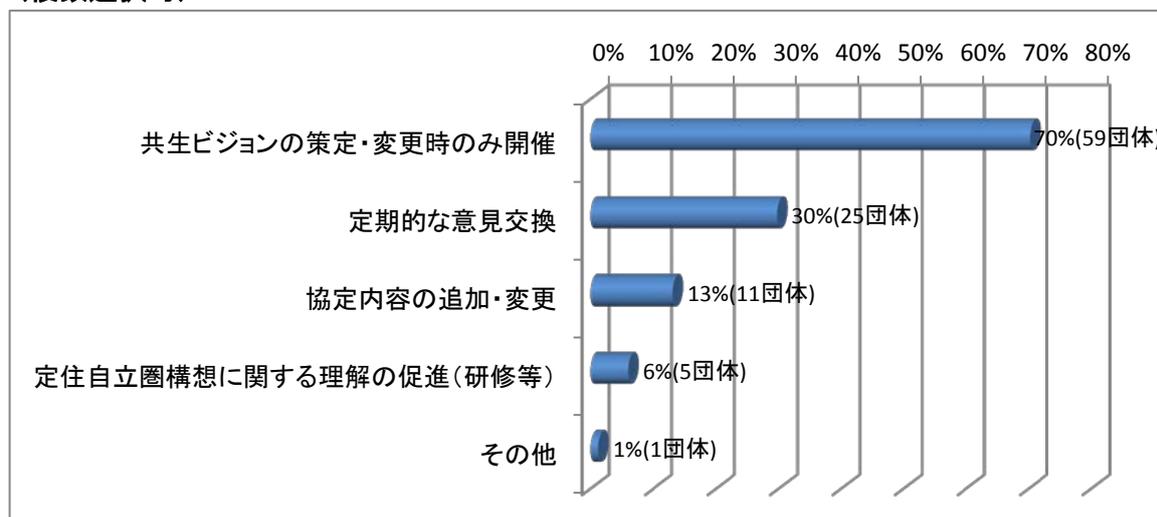
[その他の内訳]

- 福祉関係者(10)
- 農業関係者(6)
- 防災関係者(4)

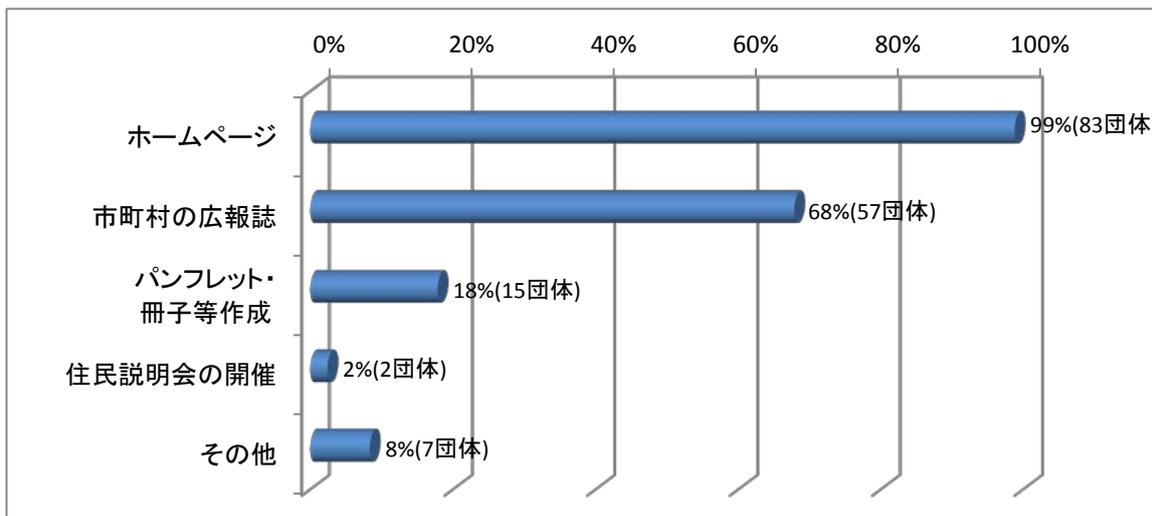
Q3-3 ビジョン懇談会の開催頻度はどの程度ですか。



Q3-4 ビジョン懇談会を共生ビジョンの策定・変更以外の目的に活用されていますか。(複数選択可)



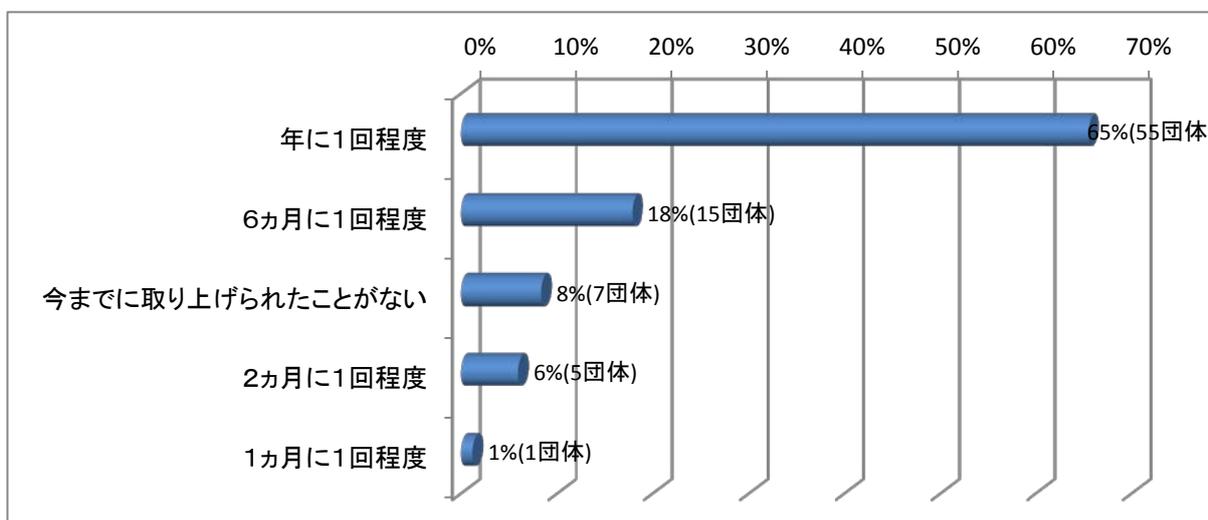
Q4 定住自立圏についての住民への情報提供として、どのようなことを行っていますか。(複数選択可)



[その他の内訳]

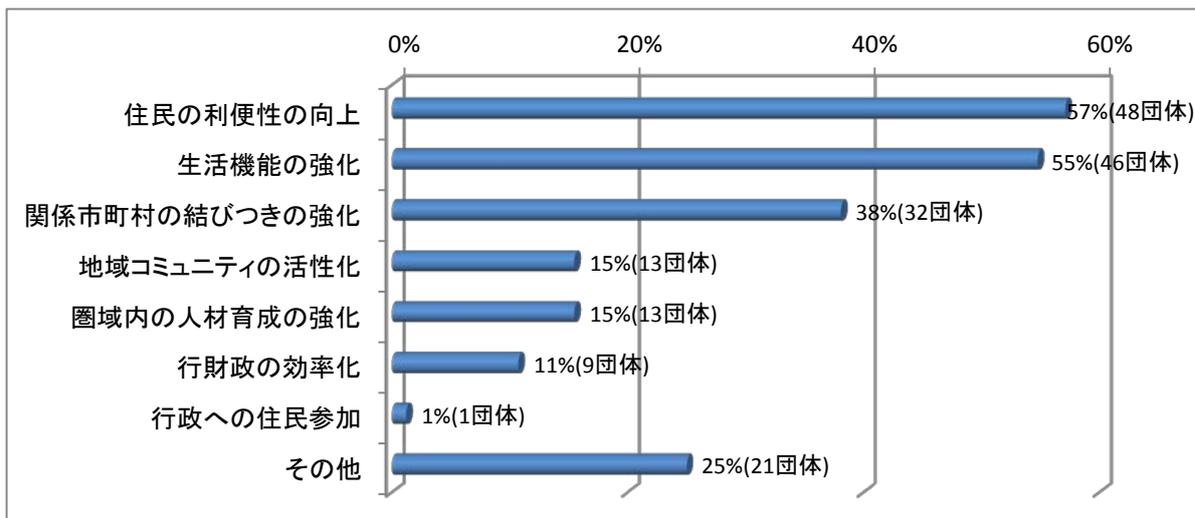
- 講演会等の開催(3)
- 報道機関(ラジオ等)での情報提供(2)

Q5 定住自立圏が地域のマスメディア(新聞・テレビ等)で、どの程度取り上げられているか。最も近い選択肢を1つ選んで下さい。



第2編 定住自立圏の効果について

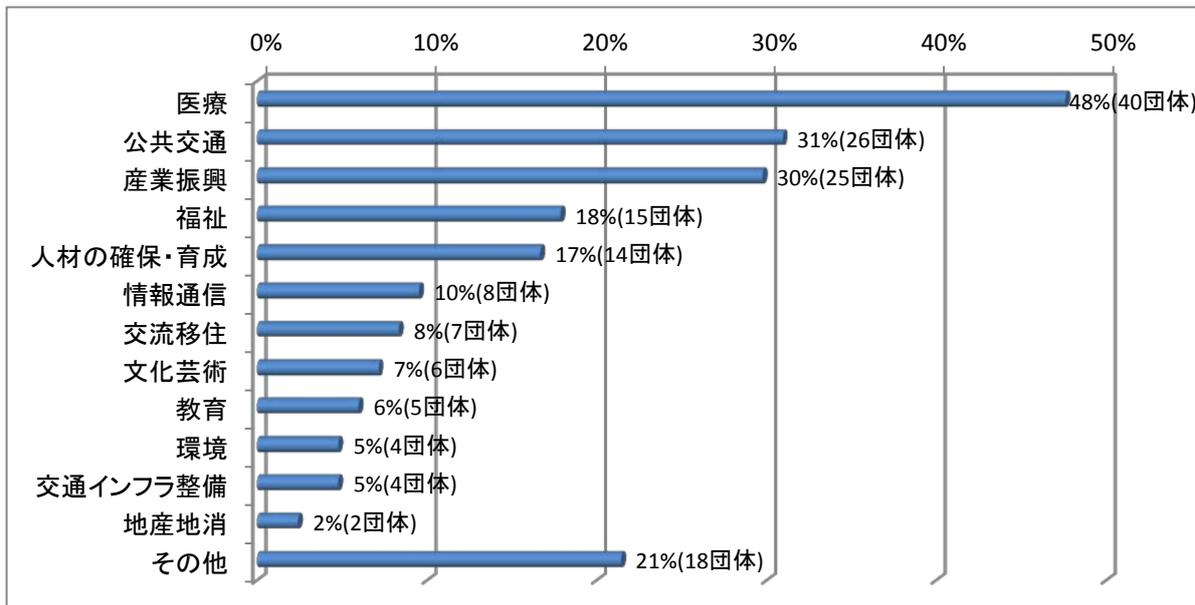
Q6 定住自立圏に取り組んだことによる効果として、大きなものから順番に3つまで選び、具体的にどのような効果が現れたのか、取組事例とともに記載してください。(例：医師会と協力し病診連携を実施したことにより、中核病院の夜間救急患者数が減少した)



[その他の内訳]

- 取組を開始してから間もないため、今後、効果が表れると考えられる(9)
- 医師会等との連携により、中核病院の負担軽減が図られた(2)
- 一体的な観光連携により、効果的な情報発信が可能となった(2)

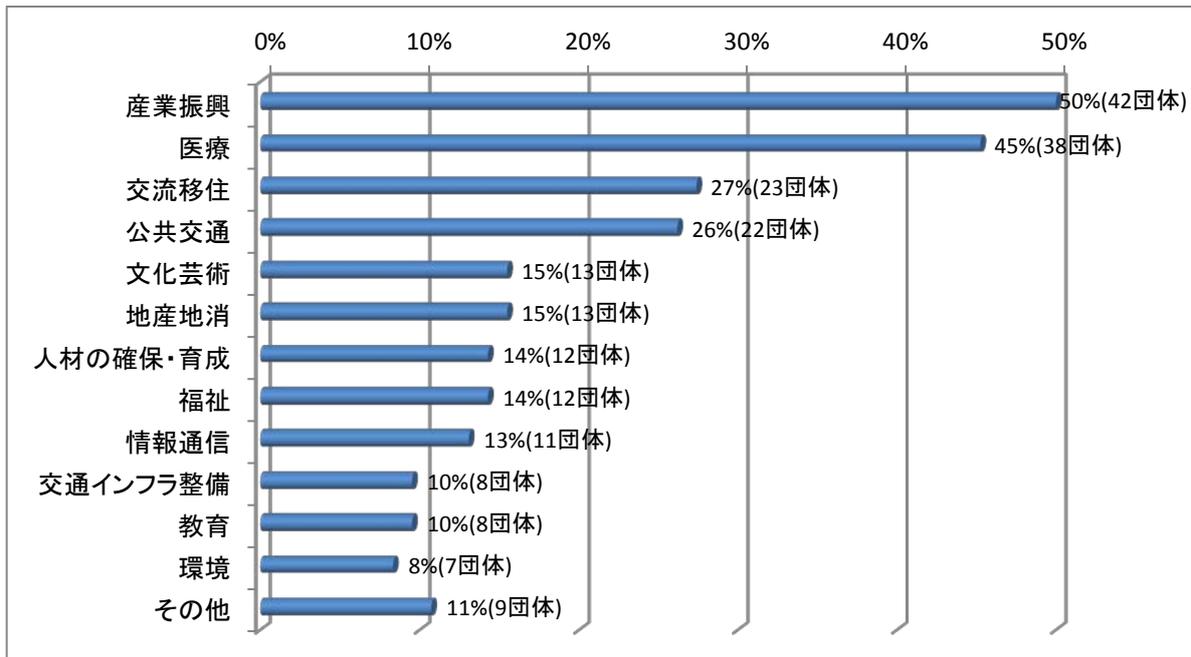
Q7 定住自立圏に取り組んだ効果が顕著に表れた分野を選んでください。(上位3つまで)



[その他の内訳]

- 取組を開始して間もないため、現時点では効果が顕著に表れた分野を把握していない(11)
- 防災(4)

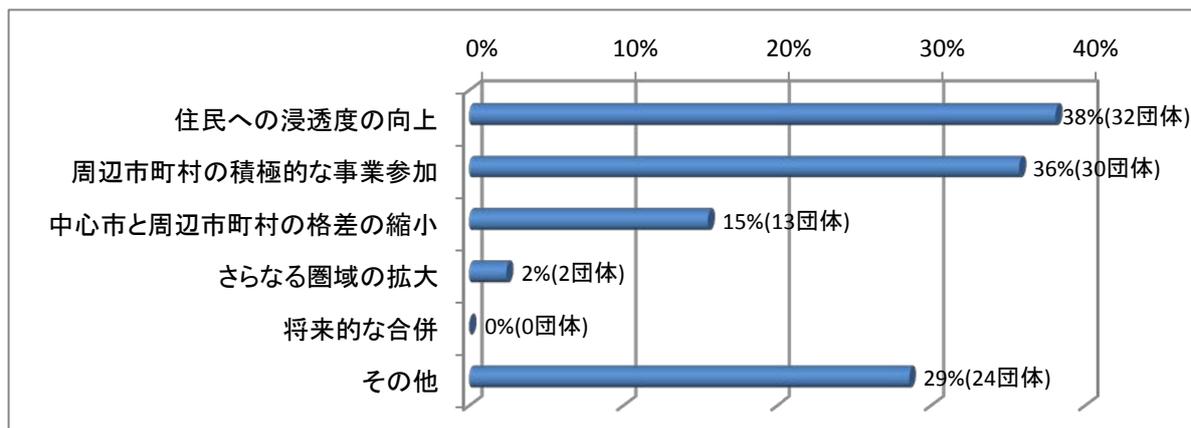
Q9 定住自立圏において今後取組を推進したい分野を選んでください。(上位3つまで)



[その他の内訳]

- 防災(4)
- 現時点では、取組の優先順位付けを行っていない(3)

Q10 定住自立圏の取組を進めるにあたっての課題について、該当するものを選び、その具体的な内容について記述してください。(複数選択可)

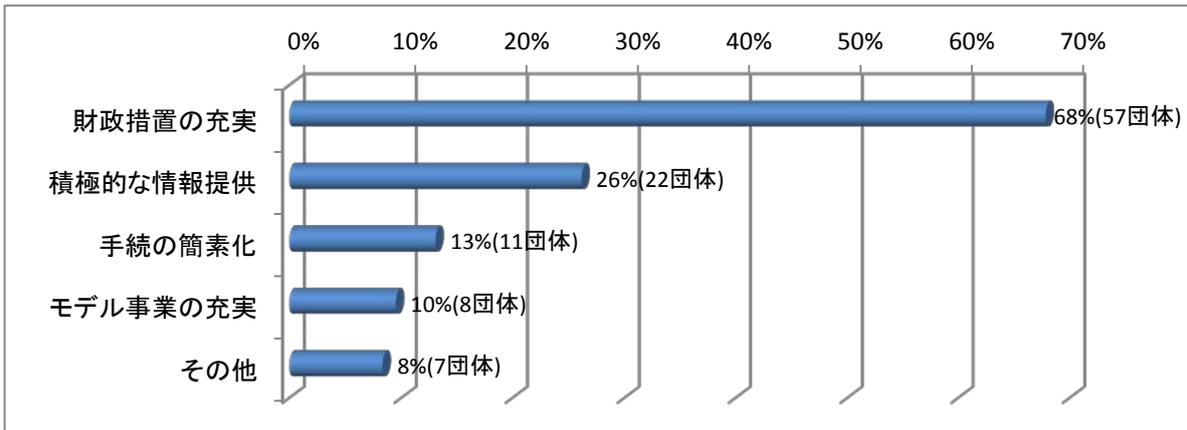


[その他の内訳]

- 財源の確保(4)
- 連携事業数の増加(2)
- 中心市の事務負担の軽減(2)
- 関係市町村との調整に時間を要する(2)

第3編 その他

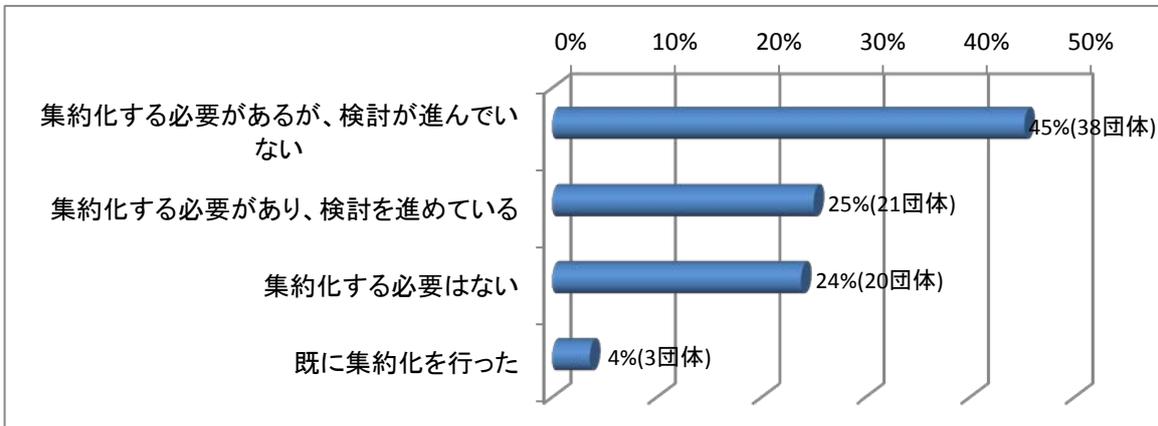
Q11 定住自立圏構想に関して総務省への要望があれば、該当するものを選択した上で、具体的に記述してください。(複数選択可)



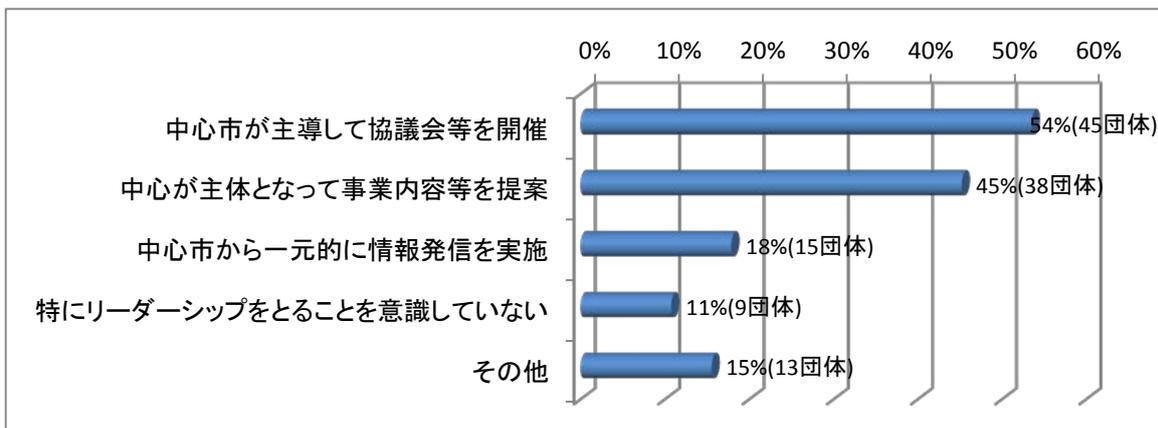
[その他の内訳]

- 明確かつ具体的なメリット(インセンティブ)の提案(2)
- 制度の法制化(2)

Q13 我が国では、高度成長期等に集中的に整備された公共施設が耐用年数を迎えつつあり、近い将来に多額の更新費用が必要となることが想定されています。貴圏域において、「集約とネットワーク」の考え方に基づき、老朽化した公共施設を集約化・統廃合する必要があると考えますか。



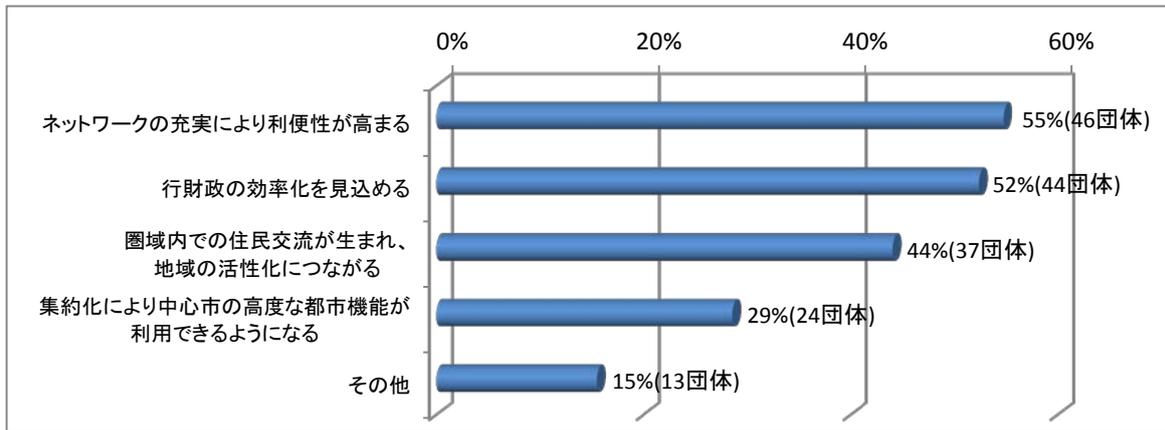
Q16 中心市のリーダーシップのあり方についてお聞きします。どのようにして周辺市町村に対してリーダーシップを取っていますか。(複数選択可)



[その他の内訳]

- 合併1市圏域のため設問に該当しない(10)

Q17 周辺市町村に対して、どのように定住自立圏に取り組むメリットや圏域内における役割分担・責任の所在を理解していただいていますか。(複数選択可)



[その他の内訳]

- 合併1市圏域のため設問に該当しない(9)
- 財政的なメリット(2)

【備考】中心市宣言済84市に調査を依頼し、回答を得たものを取りまとめた(平成25年7月5日時点)。